

4章：多文化共生のためのコミュニケーションを考えよう

1. 日本語で話しかけてみよう

愛知県が2021年に、外国人県民に日本語はどれくらいできるかについて調査をした結果、日本語を「話すことができる」（「できる」、「大体できる」、「少しできる」を含む）と答えた人は95.5%でした。

ラクシャ：うん。英語を話さない国からきている人もたくさんいるし、まずは日本語で話してくれると嬉しい。難しい日本語をわかりやすく話してくれるともっと嬉しいよ！

みずも：話したいけど、英語じゃなきゃダメだとずっと思っていた。日本語で話しかけてみればいいんだね！

日本語を分かりやすく話すって、どういうことかな？

やさしい日本語をマスターしよう！

簡単でわかりやすい日本語を「やさしい日本語」といいます。「難しい日本語」を「やさしい日本語」に変えるためのポイントを学びましょう。

難しい日本語	やさしい日本語	言い換えるためのポイント
自動車	くるま	漢語(音読みの言葉)を和語(訓読みの言葉)にする。和語の方が、漢語より聞き取りやすく覚えやすい。
ショッピング	買い物	外来語(カタカナで書く言葉)を和語にする。カタカナの言葉は多くの外国人にとって分かりにくくて、覚えにくい。
召し上がる	食べる	敬語を普通の言葉にする。上下関係を表す言葉は難しく、うっかり間違えると失礼になる。
暴風警報	強い風に気を付ける	専門用語を普段使う日本語にする。特に緊急時に使う言葉は、普段使わないから、知らない言葉が多い。
楽器	ギター、ピアノ	具体的な例をあげる。そうすると、「あ！こういうこと」と分かりやすい。

やさしい日本語を練習しましょう！次の(ちょっと難しい)日本語をやさしい日本語に変えてみてください。

[難しい日本語1] 来月は授業参観があります。どなたがいらっしゃいますか。	<p>愛知県の「やさしい日本語の手引き」をダウンロードして、もっと調べてみましょう！</p>
[やさしい日本語1]	
[難しい日本語2] 携帯電話をマナーモードにしてください。	
[やさしい日本語2]	
[難しい日本語3] 趣味はなんですか？	
[やさしい日本語3]	

みずも：なるほどね！じゃ、例えば、お店で「購入しますか？」というより、「買いますか？」と聞いた方がいいかな

ラクシャ：そうそう！みずもさん、分かりやすく話してくれてありがとう！

2. 「違う」という言葉の意味を考えよう

言語、文化、生活そのものが同じではない人が隣同士で生活することこそが多文化共生です。ただし、「同じではないね」と言われるのと「違う!」と言われるのと、気持ちは少し違いますか? 友達との会話を考えてください。「違う」という言葉は、どのような意味で使っていますか?

イラストの中に出てくるそれぞれの「違う」を見てください。他の言葉にするとしたらどんな言葉になりますか? 例えば、「間違っているよ」とか「ダメだよ」のような意味で使っていることはありませんか?



「違う」の意味:



「違う」の意味:



「違う」の意味:



「違う」の意味:



「違う」の意味:

「違う」という言葉は、使い方によって外国につながる人を傷つけてしまうけれど、日本人も傷つけてしまう言い方だと思う。「違う」という言葉は、とても奥が深く、もっと慎重に使っていききたいなあ



ピア

考えてみよう

→ 「違う」と言われると、どんな気持ちになりますか?

→ 相手に「違う」と言いたくなったら、どうしたらいいと思いますか?

3. 日本語が間違っても、笑うのはやめよう

外国人に日本語でのコミュニケーションについてアンケートをした時に、「日本語を話している時に日本人に笑われたことがある」という答えが案外多くの人から寄せられました。例えば...



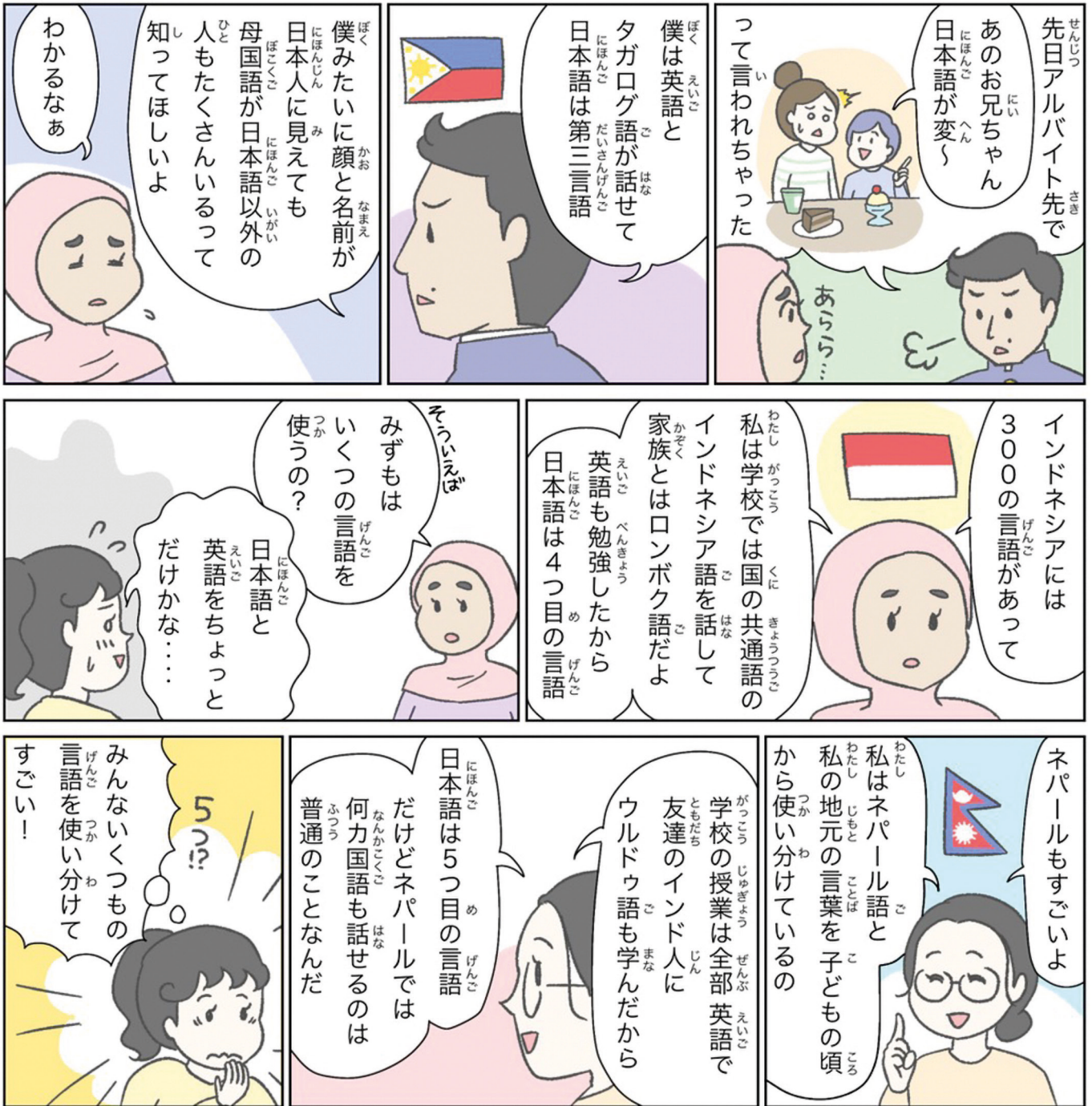
日本人は「日本語のミスが可愛いからつい笑っちゃった」というかもしれないけれど、やっぱり誰であっても笑われると心が痛いんです。

サッカー選手のロナウドさんが2014年に日本に来た時に、こんな話もありました。



一生懸命勉強した外国語を話した時に、相手に笑われるとどんな気持ちになるか、考えましょう。

4. 外国につながる人の多くは、^{げんごのうりよく}言語能力がすごい!



振り返り

→ 日本語が母語(第一言語)ではない人と話す時、コミュニケーションをスムーズにするためにどんなことをすると良いですか。

→ 分かりやすい日本語を話すために、自分で工夫したいことを書きましょう。